

持続可能な社会へ、多様な選択を。



エコ〜ると京大 冬の陣

「働く」を考える！

エコ〜ると京大 春の陣

「働く」を決める！

2014年11月

エコ〜ると京大実行委員会



京都大学では、本学の理念に掲げた「地球社会における調和ある共存」の実現に向け、また高等研究教育機関としての使命として、環境問題解決や持続可能な社会の実現に向け、様々な取り組みを、展開してきました。

特に大学においては、優秀な人材の社会輩出が大きな使命ですが、この度、その多様性、それを通じた教育の充実及び社会貢献に焦点を当てた取組を始めることとしました。

冬と春のシリーズで、持続可能な社会の実現に向けた人材輩出を目的に、学生(学部生～院生)とともに、「働く」ことを多様な角度から考え、交流するための企画です。初めての試みですが、多くの学生にとって、有意義な出会いの場となるよう、ご支援をお願いいたします。

エコ～るど京大実行委員会

※「エコ～るど京大」とは、エコ×世界(ワールド)からの造語であり、「Think globally, Act locally, Feel in the Campus !」のメッセージをこめると同時に、京大の中でエコを学ぶ学校(Écoleとはフランス語で学校)を期間限定で開校する意味もこめたものです。



京都大学の学生、教職員等の有志が集まり、「エコ〜るど京大」実行委員会を組織。環境問題解決や持続可能な社会の実現に向け、特に大学をフィールドに、構成員全員参加を目指し、様々な企画を展開しています。

冬&春の陣では、持続可能な社会の実現に向けた人材輩出を目的に、学生とともに、「働く」ことを多様な角度から考え、交流するための企画を実施。

環境月間である6月には、**初夏の陣**として、環境問題に関する学びや、環境配慮行動を促すため、学生のパフォーマンスやオープンラボなどを展開しています(写真はエコ〜るど京大2014)。



エコ〜るど京大2014キックオフ(6月2日)



エコパフォーマンスでアピール



フリマは地元の方にも人気



取組やアイデア発表



オープンラボでの交流



持続可能な社会へ、多様な選択を。



エコ〜ると京大 冬の陣

「働く」を考える！

エコ〜ると京大 春の陣

「働く」を決める！

エコ〜ると京大2015 冬&春の陣 事業計画書



持続可能な開発 (Sustainable Development) とは、現代の世代が、将来の世代の利益や要求を充足する能力を損なわない範囲内で環境を利用し、要求を満たしていこうとする理念。また、持続可能な開発が行われ持続可能性を持った社会を「**持続可能な社会**」と言う。

企業の社会的責任 (CSR) と個人の持続可能な社会への貢献

企業の社会的責任 (CSR)

利益を追求するだけでなく、組織活動が社会へ与える影響に責任をもち、あらゆるステークホルダー（利害関係者：消費者、投資家等、及び社会全体）からの要求に対して適切な意思決定をすることを指す。

個人の持続可能な社会への貢献

本来の生命の尊厳を重視し、人間の本来の生き方に重点を置き、自分が生まれた意味や、人生の目的、社会との関わり方を考え、自分がいかに社会に寄与し、正しく生きることに重点を置く考え方。

当事業の目的

- ・持続可能な社会実現のため、京都大学の学生の優秀かつユニークな叡智を集結させる。
- ・就職や働き方の選択肢を広げるために、社会問題の解決に取り組む企業や団体に焦点を当てる。
- ・いわゆる大手安定志向だけでなく、環境問題解決・農・林・水産業・サステナビリティの視点やユニークなビジネスモデルを展開する企業などで活躍する生き方を考える機会を提供する。



当事業の目的

- ・持続可能な社会実現のため、京都大学の学生の優秀かつユニークな叡智を集結させる。
- ・就職や働き方の選択肢を広げるために、社会問題の解決に取り組む企業や団体に焦点を当てる。
- ・いわゆる大手安定志向だけでなく、環境問題解決・農・林・水産業・サステナビリティの視点やユニークなビジネスモデルを展開する企業などで活躍する生き方を考える機会を提供する。

持続可能な社会へ、多様な選択を。

第一弾

冬の陣「働く」を考える！ 2014年12月

持続可能な社会に寄与する業界とは

知る

考える

学ぶ

第二弾

春の陣「働く」を決める！ 2015年3月

選択をするとき

選ぶ

考える

決める

第三弾

初夏の陣 6月

京大エコジャック

関連企画：インターン
報告／コンペ、異業
種交流会など

仕事実習期間
2014年12月
～2015年3月

通年実習プログラム
12月～6月／4月～3月



開催時期

2014年12月8日(月)10:15~18:30
12月9日(火)10:15~20:00

開催場所

百周年時計台記念館2F
国際交流ホール

学生参加対象

京都大学生、他大学生、一般市民



お仕事多様性ブース

持続可能な社会の実現に向けて
多様な事業を展開する業種、企業、組織
の取組の目的や内容を徹底研究。

キーワード: 持続可能性、環境問題、一
次産業(農・林・水)、社会貢献 など

※各ブースにてレセプションタイム参加
券を進呈

憧れの先輩をシェアしよう

講演者: 現役京大生が選ぶ
「一度会って働き方についてきて
みたいOB・OG」高ランキング者
トーク/車座トーク(1回100名程度)

世の中を変えるためのセッション

類似形式で、変革すべきテーマについて、パネ
ラーを中心にトークセッションを展開

全国・世界からの人材募集!

全国・世界からのインターンシップや人材・
参加者・アイデア募集を一挙大公開!

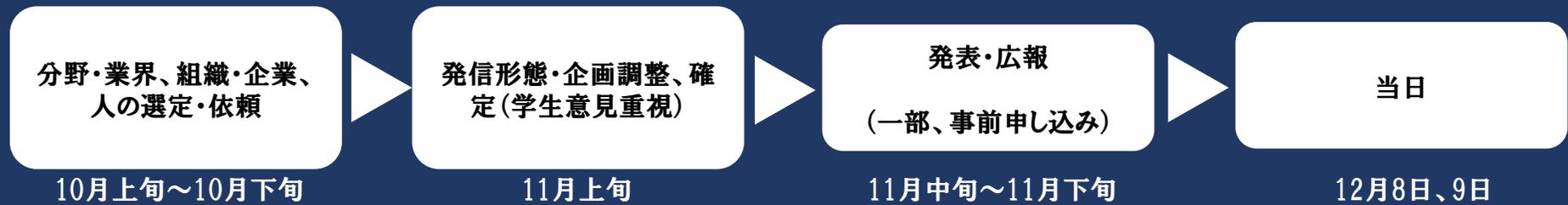
レセプションタイム

参加学生と参加企業、団体との交流会
(9日夕方から)



生き方・働き方の多様性を、現場から直接、学生に伝える

就職や働き方の選択肢を広げるために、社会問題の解決に取り組む企業や団体に焦点を当て、ブースやポスター、座談会、交流会等を展開します。
直接、現場からのメッセージを学生に伝えて頂くことが、最も大きな影響を及ぼすと考えています。



関連業界例

環境問題(エネルギー、廃棄物、水環境、大気環境、自然保護など)
一次産業(農業、林業、水産業)～六次産業
CSRを重視している企業・団体
サステナビリティをキーワードとする企業・団体、国際機関、行政機関
地域密着型の企業団体
ユニークなビジネスモデルを展開する企業

従来の就職関連イベントでは、ほとんど対象とならない一次産業、国際機関、行政機関、起業(支援)なども対象とする



生き方・働き方について、話を聞いてみたい卒業生を、現役生が選ぶ

京都大学の卒業生には、経済界や政界、スポーツ界において多くの著名人が活躍されています。学生が将来の自分を描くときに一番参考になる、「京都大学卒業生」。学生運営委員会が中心となり、「話を聞いてみたい」OG,OBをお招きし、様々なトークを展開します。



京都大学卒業生 著名人例 (参考 ※一部抜粋)

参加決定した卒業生の例

アナウンサー 新実彰平、青山愛、大成安代、八木麻紗子、酒井千佳 / ヴァイオリニスト 松尾依里佳 / スポーツ選手 神崎範之(フィギュアスケート)、東海辰弥(アメフト) / 作詞家・作曲家 前山田健一、神前暁 / 小説家 森見登美彦、万城目学、平野啓一郎、清涼院流水 / 漫画家 若木民喜 / エッセイスト 竹内久美子 / 国会議員 辻清人、井坂信彦、細野豪志、山本香苗 / 知事 泉田裕彦(新潟県)、仁坂吉伸(和歌山県)、小川洋(福岡県) / 俳優 山西淳、辰巳琢朗 / お笑い 宇治原史規(ロザン) / 経営者など 近藤淳也(はてな代表取締役社長)、春田真(DeNA代表取締役会長)、川上量生(ドワンゴ創業者)、日隅一雄(News for the People in Japan編集長)、堀義人(グロービス創業者)、塚本隆史(みずほ銀行頭取)、唐池恒二(JR九州社長)、奥正之(三井住友ファイナンシャルグループ会長)、船井幸雄(経営コンサルタント) / その他 高橋智隆(ロボットクリエイター)、山本寛(アニメーション監督)、坂井秀至(棋士)、飯田哲也(エネルギー学者)、川口淳一郎(宇宙工学)、細野哲弘(資源エネルギー庁長官)、岸和朗(建築家)、高松伸(建築家)、島崎俊太郎(ジャーナリスト)



タレント
紫野レイさん



おいしい科学研究者
サリーさん



開催時期

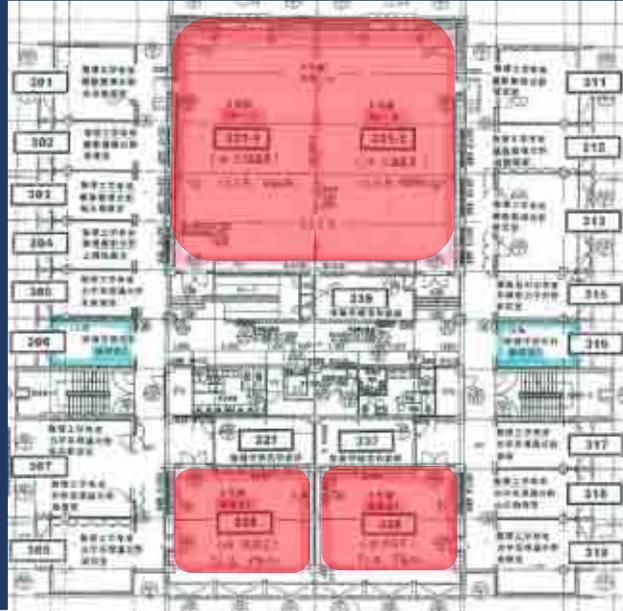
2015年3月9日(月)13:00~17:00
3月10日(火)13:00~17:00

開催場所

総合研究8号館 NSホール
講義室3、4

学生参加対象

京都大学 就活生



合同企業説明会

参加企業数:2日間計40社程度

- ※冬の陣参加企業の出展
- ※事前予約あり、入退場自由
- ※事前予約者へのインセンティブあり
- ※インターンシップ参加学生発表会

各種相談コーナー

国際機関、NPO、NGO相談コーナー

初夏の陣 6月

京大エコジャック

関連企画:インターン報告/コンペ、異業種交流会など



全学生への徹底訴求

学生からの情報発信

環境教育推進との連動

学生委員会の設置

- ・広報チーム 段階的かつ計画的なプレスリリース
SNSの活用、広報物制作
- ・企画チーム 企画推進、当日運営

実践教育として当事業に取り組む

- ・サステナブルキャンパス実現にむけて
- ・環境教育の一環として
- ・環境研究との連動

【環境教育の一環として取り組む例】

2014年度 思修館「社会環境デザイン(Social Design for Environment)」

◆授業の概要・目的:人間の営みと環境問題との関係を、資源・エネルギーを切り口に把握し、持続可能な社会の基盤となる技術や社会システム等のデザインについて、それらを評価する手法や開発の視点、実例とともに学び、考える。環境問題に対する既存の緩和策や適応策のみならず、問題の構造や根源を多角的な視点で検証し、ブレークスルーしていくような発想力や思考力を養う。教員及び受講者間の討議を適宜採り入れる。



京都大学の学生を巻き込んだ企画・運営体制（一部予定）

主 催	エコ〜るど京大実行委員会(事務局:京都大学環境科学センター)
共 催	京都大学環境安全保健機構附属環境科学センター
後 援	京都大学学生総合支援センターキャリアサポートルーム 農林水産省、環境省 京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会
企 画	エコ〜るど京大学生運営委員会
協 力	株式会社ディスコ、株式会社関広、京都大学COC事業



実行委員長
京都大学環境科学センター
センター長 酒井伸一



全体プロデュース
京都大学環境科学センター助教
浅利美鈴



エコ〜るど京大学生
運営委員会
安藤悠太
金知華
井澤萌
横山恵利香
田口展教ほか

持続可能な社会へ、多様な選択を。

エコ〜ると京大 オフィシャルスポンサー

協賛依頼

エコ〜るど京大 オフィシャルスポンサーとして御社のお力添えをお願いいたします。

京都大学の学生、教職員等の有志が集まり、「エコ〜るど京大」実行委員会を組織。環境問題解決や持続可能な社会の実現に向け、特に大学をフィールドに、構成員全員参加を目指し、様々な企画を展開しています。

環境月間である6月には、環境問題に関する学びや、環境配慮行動を促すため、学生のパフォーマンスやオープンラボなどを展開。

冬と春には、持続可能な社会の実現に向けた人材輩出を目的に、学生とともに、「働く」ことを多様な角度から考え、交流するための企画を展開しています。

エコ〜るど京大 オフィシャルスポンサーメニュー

12月

エコ〜るど京大 冬の陣
ブース出展 1コマ

日時:2014年12月8日(月)、9日(火) 10:15~17:00
場所:百周年時計台2F国際国流ホール
出展:ブース/ポスター形式

※出展日の開催時間内に、協賛企業の代表者様と学生との
トークセッションがあります。
※広報ツールに、協賛社ロゴを掲載いたします。

3月

エコ〜るど京大 春の陣
ブース出展 1コマ

日時:2015年3月9日(月)、10日(火) 13:00~17:00
場所:総合研究8号館NSホールおよび講義室3、4
出展:上記日程のうち、いずれか1日

※出展日の開催時間内に、協賛企業様からのセミナーを開催します。
(要申請)
※広報ツールに、協賛社ロゴを掲載いたします。

6月

エコ〜るど京大 統一リーフレット内
スポンサー紹介ページ 1枠

イベント実施機関:2015年6月 1ヶ月間

リーフレット仕様:A4 4~8ページ
リーフレット発行部数:3万部

※交流イベントについては、協賛企業様のご参画を
お願いいたします。(日程未定)
※ブース出展やイベント等を企画する場合もあり、
改めてご連絡いたします。

ご協賛金(基本)

350,000円(税別)

※出展ブース内における装飾費用は含みません。基本設備のみ。

※ご希望に応じ、詳細情報については、別途ご案内させていただきます。